

花色、草姿などバラエティー豊か

< 植物名 >

ディアンツス

カーネーション 矮性

赤

水やり

土の表面が乾いたら水を与えるが、過湿や花に水をかけないように注意する。

置き場所

春～秋は戸外の日当たりの良い場所に置き、夏場は直射日光の当たらない半日陰が良い。

用土肥料

花の咲きが鈍ったら、切り戻して肥料を施すと再び花が咲く

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

冬場は室内に取り込み、日当たりの良い場所に置く

使い方 鉢植え、切花、花壇

学名 Dianthus caryophyllus

英名 carnation

属名 ナデシコ

科名 ナデシコ

性状(分類) 多年草

原産地 南ヨーロッパ

花の色 赤

開花期 春

購入時期

草丈

ID 232

季節 春

JFコード 23722



冬越しと置き場所

日光を好む。春～秋は戸外の日当たりの良い場所に置く。25℃以上になると生長が鈍るので、夏場は直射日光の当たらない半日陰がよい。冬場は室内に取り込み、日当たりの良い場所に置く。

その他の解説

カーネーションの香りは、香水にも利用される。花が咲き鈍ったら、切り戻して肥料を施すと再び花が咲く。

特徴1

母の日の贈り物としておなじみ。水はけの良い用土が適している。土の表面が乾いたら水を与える。花に水をかけないようにし、花後は花柄を取り除き株を清潔に保つ。

特徴2

南ヨーロッパ原産の多年草で、原種に石竹、ナデシコなどを交配した園芸品種などさまざまな系統がある。以前は1つの茎に大きな花を1輪咲かせるスタンダードタイプが中心だったが、今では簾状に枝分かれして多くの花を咲かせるスプレータイプが増えている。また、小輪系や鉢植え用の矮性タイプのものなど花色、草姿ともにバラエティーに富んだ品種が揃う。